



山梨県立 吉田高等学校

純剛 百折不撓



所在地 〒403-0004 富士吉田市下吉田六丁目-17-1
 電話 0555-22-2540
 F A X 0555-22-2542
 U R L <http://www.kai.ed.jp/yoshidah/>
 E-mail info@yoshidah.kai.ed.jp
 創 立 昭和12年10月20日
 課 程 全日制
 利用交通機関 富士急行線月江寺駅下車徒歩15分
 教員数 54
 生徒数 796名

学科名	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
普通科	105	108	110	109	91	126
理数科	19	14	26	14	20	20

吉高ハイスクールライフ

創立90周年に向けて、吉田高校は進化を続けています。新たに「SDGs を活用したカリキュラム開発と世界に羽ばたく生徒を育成する学校づくり」の計画を掲げ、グローバル化を見据えた教育環境の整備に力を注いでいきます。生徒が、未来を生き抜くことができるように、従来の「吉田高校グラデュエーションポリシー（吉高 GP）」の8つの力の獲得を尚一層推進していきます。

8つの力とは、普段の授業や部活動、学校行事を通して身につける【自己肯定力・傾聴力・分析力・思考力・発信力・想像力・創造力・行動力】を指します。

また、総合的な探究の時間では、生徒がテーマ設定から取り組み、吉高 GP を活用しつつ、グループ毎に課題解決に取り組み、その成果を発表します。その典型が『富士山学』です。生徒自らがさまざまな問題点を見つけ出し、友達と語りながら自分たち自身で答えを見つけていく。それが、吉高ハイスクールライフです。



「富士山学」発表会の様子です。グループごとに研究テーマを決め、ポスターにまとめ発表しました。

富士山学テーマ別発表

生徒は富士山および富士北麓地域に関する「自然環境」「歴史・文化」「防災」「芸術」「産業」のいずれかの分野に所属します。各分野では更に数人のグループに分かれ、それぞれのテーマに沿った研究、公開発表を行います。分野別発表で優秀なグループによる全体発表を、地域の人も招いて実施します。

活発な生徒会活動

吉田高校では、生徒会活動も活発に行われています。蒼風祭をはじめ体育祭や球技大会などは生徒会が企画運営しています。また部活動も非常に活発です。運動部ではこれまで、ウエイトリフティング部、スケート部、ヨット部が全国高校総体で全国制覇を成し遂げ、野球部は甲子園大会に過去3回出場、ラグビー部も花園出場を果たしています。卓球部、弓道部、ボート部などが全国大会へ、その他多くの部活動が関東大会に出場しています。

文化部でも、放送部が全国高等学校総合文化祭及びNHK杯での全国優勝の経験を持ち、その他、囲碁・将棋部、吹奏楽部、音楽部、写真部、美術部、書道部、社会研究部などが、全国高等学校総合文化祭に出場しています。



吉田高校マスコットキャラクター「あおかぜくん」

主な学校行事 ~Academic Calendar~

●蒼風祭

生徒会が中心になって企画・運営する吉高生最大のフェスティバルです。

●富士登山強歩大会

富士の大自然の中、体力に応じて目標を設定し、完走を目指すダイナミックな大会です。

●修学旅行

沖縄を訪れ、歴史や文化、平和について学びます。

創意ある教育課程

多様な科目履修と文武両道をすすめるために 45分7校時の時間割を採用しています。

普通科 *Ready, Set, Go!*

フラットから始まる。基礎基本から始める。

入学したら、スタートラインはみんな一緒。フラットなクラス編成で全員が基礎基本を徹底的に学んでいきます。2年次からは、文系・理系に分かれて自分の専門を深めていきます。3年次では、生徒のあらゆる進路希望に対応できるカリキュラムが用意されています。どのクラスからでも自分の夢を実現できるカリキュラムとクラス編成、それが吉高の自慢です。

理数科 3年間の一貫教育

縦のつながりが魅力です。

希望に対応したハイレベルな授業、豊富な課外授業、少人数制授業を実施し、三年間の一貫教育をとおして、一人ひとりの目標にあったきめ細かい指導を行っています。理数科独自の行事である「課題研究」「サイエンスダイアログ」「企業見学会」などをとおして、科学的な探究心、論理的な思考力、幅広い教養をはぐくみます。また、宿泊学習会（夏期・春期）をはじめとする理数科行事の多くは三学年合同で行われます。後輩は先輩の姿をみながら自己を高めることができ、先輩もまた後輩の手本となるべく不断の努力を重ねています。

充実した進路指導

本校では、人間力を高める『キャリア教育』を推進しています。外部講師を招いての意欲向上講話や本校職員による学力向上講座などを行い、生徒の将来を見通したキャリアデザインの育成を図っています。

卒業生合格状況(過去3ヶ年)			
	R1	H30	H29
国公立大学	106	103	83
私立大学	518	512	516
短期大学	10	4	6
専門学校	13	15	18
就職	0	3	1

令和元年度卒業生の主な合格校

国公立大学(人数順)

【国立】

山梨大・茨城大・東京大・東北大・信州大・静岡大・筑波大・千葉大・東京学芸大・新潟大・名古屋大・北海道大・山形大・埼玉大・一橋大・東京工業大・東京農工大・電気通信大・横浜国立大・金沢大・奈良女子大・大阪大・防衛大学校・国立看護大 他

【公立】

都留文科大・山梨県立大・東京都立大・横浜市立大・前橋工科大・諏訪東京理科大・茨城県立医療大・釧路公立大・高崎経済大・静岡県立大・広島市立大・福井県立大・静岡文化芸術大・名古屋市立大・福知山公立大 ほか

私立大学(人数順)

東洋大・神奈川大・明治大・日本大・東京理科大・東海大・中央大・桜美林大・早稲田大・東京農業大・芝浦工業大・国士舘大・山梨学院大・法政大・東京電機大・北里大・専修大・青山学院大・玉川大・津田塾大・立教大・慶應義塾大・実践女子大・駒澤大・大東文化大・大妻女子大・上智大・拓殖大・帝京大・杏林大・東京経済大・東京女子大・関西大・立命館大・日本女子大・山梨英和大・東京工科大・成蹊大・東京薬科大・立教大・順天堂大・成城大

部活動の実績【令和元年度抜粋】

【体育局】

県総合体育大会 男子総合20位 女子総合14位

各種全国大会(インターハイ・国体等)出場

ボート部

関東大会出場

ウエトリフティング部、ソフトテニス部(女)卓球部、ボート部、ヨット部、弓道部、陸上部

【文化局】

各種全国大会(高校総合文化祭等)出場

放送部、囲碁・将棋部